

目標達成計画

作成日：平成 30年 9月 13日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	21	利用者間のトラブル・人間関係の不满があり、支援の対応不足	不穏にならないよう、スムーズな人間関係を築きあげる。	・利用者同志の相性を考慮し、一人一人個別に向き合い、楽しく過ごせるよう支援する。 ・毎日、皆で楽しく会話ができるよう、レクリエーション等充実させる。	12ヶ月
2	55	目の届かないところでの転倒・転落の危険がある。	転倒・転落事故を起こさない。	・利用者の動きを把握し、瞬時に対応できるように環境を整える	12ヶ月
3	49	重度化して、外出支援が減り、利用者の個別のニーズに偏りがある。	外出支援の機会を増やし、地域と積極的に関わり、日常に刺激を取り入れ、個人の希望を叶えられるよう支援し、外部との交流を図る。	・できるだけ外出する機会を増やせるように工夫する。 ・買物や喫茶の付き添い支援を増やす。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。